

テコンドー・全日本ジュニア

笠井さん

(松本秀峰)

全国準優勝

奈良県で7月末に行われたテコンドーの大会「全日本ジュニア選手権」の男子68kg級で「JOCジュニアオリ

ンピックカップ第19回」準優勝した、県テコンドー協会松本道場(松

本市深志1) 所属の笠井悠佑さん(17) 松本秀峰中等教育学校6年が15日、松本市役所に伊佐治裕子副市長を表敬訪問した。



大会結果を報告する笠井さん(右)とコーチの金原さん

コーチの金原貴将さん、母親の姫三佳さんが同席した。笠井さんは中学1年の頃、ドラマの格闘シーンでテコンドーの技を見て魅了されて競技を始めたといい、「大学進学後もテコンドーを継続し、学生選手権などを目指したい」と話した。

金原さんは「笠井選手の強みは技術だけでなく体が非常に丈夫な点。いずれ五輪に出場し、男子選手初となるメダルを獲得してほしい」と期待を寄せた。

伊佐治副市長は松本市が今年、テコンドー発祥の地である韓国と「東アジア文化都市」として文化交流をしていることに触れ、「大学に進学後も頑張って競技に打ち込んでほしい」と激励した。

(田子元気)